



平成28年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年9月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユークス

コード番号 4334 URL <http://www.yukes.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 谷口 行規

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 品治 康隆

TEL 072-224-5155

四半期報告書提出予定日 平成27年9月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト等向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第2四半期の連結業績(平成27年2月1日～平成27年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第2四半期	1,078	△4.4	△107	—	△86	—	△58	—
27年1月期第2四半期	1,127	△3.0	65	△31.7	74	△32.9	44	△53.4

(注) 包括利益 28年1月期第2四半期 △47百万円 (—%) 27年1月期第2四半期 45百万円 (△55.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年1月期第2四半期	△6.78	—
27年1月期第2四半期	5.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第2四半期	3,888	75.9	2,952	75.9	2,952	75.9
27年1月期	4,300	71.8	3,086	71.8	3,086	71.8

(参考) 自己資本 28年1月期第2四半期 2,952百万円 27年1月期 3,086百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年1月期	—	0.00	—	—	—
28年1月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年1月期の連結業績予想(平成27年2月1日～平成28年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,603	8.5	655	20.5	668	17.6	423	31.0	48.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年1月期2Q	11,096,000 株	27年1月期	11,096,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年1月期2Q	2,444,871 株	27年1月期	2,444,871 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年1月期2Q	8,651,129 株	27年1月期2Q	8,651,129 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果により緩やかな景気回復が継続しております。しかしながら、中国経済をはじめとした海外景気の下振れや、国内の個人消費に力強さが欠けるなど、景気回復に足踏み感も見られました。

当社に関連するエンタテインメント業界では、家庭用ハードでは「プレイステーション4」「Xbox One」「Newニンテンドー3DS/3DS LL」が平成26年より国内販売されており、更なる普及が期待されております。家庭用ソフトでは、人気シリーズの最新作が続々と発売されております。また、ソーシャルゲームやダウンロードコンテンツを含むオンラインゲーム市場は、引き続き好調を維持しております。

このような状況のもと、当社グループのデジタルコンテンツ事業におけるゲームソフト分野におきまして、受託ソフトでは、当社の代表作であるアメリカの人気プロレス団体WWE (World Wrestling Entertainment) をモデルとした「WWEゲームシリーズ最新作」の開発が順調に進捗しております。前作である「WWE 2K15」(Xbox One・プレイステーション4・Xbox 360・プレイステーション3用)は、平成26年10月より海外にて発売され好調に推移しており、「WWE 2K15」のダウンロードコンテンツについても、好調に推移しております。

自社ソフトでは、ダウンロードにての販売である、格闘ゲーム「PACIFIC RIM」(Xbox LIVE・PlayStation Network用：平成25年7月発売)とロボットファイティング/ボクシングゲーム「REAL STEEL」(Xbox LIVE・PlayStation Network用：平成23年10月)が、引き続き堅調に推移しております。

新規案件につきましては、ゲームソフト分野、パチンコ・パチスロ分野、モバイルコンテンツ分野ともに複数のプロジェクトの開発が順調に進んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,078百万円(前年同期比4%減)、経常損失は86百万円(前年同期は経常利益74百万円)、四半期純損失は58百万円(前年同期は四半期純利益44百万円)となりました。

なお、当社グループは、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して411百万円減少し3,888百万円となりました。主な要因としては、現金及び預金の減少973百万円、仕掛品の増加692百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して278百万円減少し935百万円となりました。主な要因としては、その他流動負債の減少302百万円、未払法人税等の減少163百万円、前受金の増加243百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して133百万円減少し2,952百万円となりました。主な要因としては、四半期純損失58百万円、剰余金の配当86百万円によるものであります。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動においては884百万円の資金を使用(前年同期は221百万円の資金の使用)、投資活動においては13百万円の資金を使用(前年同期は55百万円の資金の使用)、財務活動においては85百万円の資金を使用(前年同期は85百万円の資金の使用)いたしました。

以上の結果、現金及び同等物は、前連結会計年度末より973百万円減少し1,369百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成27年1月期決算短信(平成27年3月13日公表)において発表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により記載の予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目や税額控除項目を考慮して税金費用を算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,343,345	1,369,814
売掛金	380,213	174,639
仕掛品	539,141	1,232,110
その他	102,400	180,943
貸倒引当金	△500	△480
流動資産合計	3,364,600	2,957,027
固定資産		
有形固定資産	98,358	87,653
無形固定資産	20,540	24,103
投資その他の資産	816,624	819,738
固定資産合計	935,523	931,495
資産合計	4,300,123	3,888,523
負債の部		
流動負債		
未払金	322,223	267,589
未払法人税等	201,252	37,509
前受金	127,920	371,691
賞与引当金	93,903	88,717
その他	346,434	43,986
流動負債合計	1,091,734	809,494
固定負債		
長期未払金	62,200	62,200
退職給付に係る負債	59,811	64,042
その他	250	250
固定負債合計	122,261	126,492
負債合計	1,213,996	935,986
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,902	412,902
資本剰余金	432,218	432,218
利益剰余金	2,959,939	2,814,750
自己株式	△738,303	△738,303
株主資本合計	3,066,756	2,921,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,339	23,150
為替換算調整勘定	6,031	7,818
その他の包括利益累計額合計	19,371	30,969
純資産合計	3,086,127	2,952,537
負債純資産合計	4,300,123	3,888,523

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日)
売上高	1,127,724	1,078,583
売上原価	628,831	751,262
売上総利益	498,893	327,320
販売費及び一般管理費	433,181	434,820
営業利益又は営業損失(△)	65,711	△107,499
営業外収益		
受取利息	6,499	7,080
受取配当金	591	1,082
為替差益	—	12,244
その他	3,305	1,934
営業外収益合計	10,396	22,343
営業外費用		
支払利息	1,081	861
為替差損	237	—
営業外費用合計	1,319	861
経常利益又は経常損失(△)	74,789	△86,018
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	74,789	△86,018
法人税等	30,300	△27,340
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	44,489	△58,677
四半期純利益又は四半期純損失(△)	44,489	△58,677

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年2月1日 至 平成27年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	44,489	△58,677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,332	9,810
為替換算調整勘定	△303	1,787
その他の包括利益合計	1,028	11,598
四半期包括利益	45,518	△47,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,518	△47,078
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年2月1日 至 平成27年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	74,789	△86,018
減価償却費	24,746	20,355
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,424	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	4,230
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,899	△5,276
貸倒引当金の増減額(△は減少)	96	△20
受取利息及び受取配当金	△7,091	△8,163
支払利息	1,081	861
為替差損益(△は益)	△209	△8,689
固定資産除却損	0	—
売上債権の増減額(△は増加)	△174,906	205,574
たな卸資産の増減額(△は増加)	△786,601	△692,969
未払金の増減額(△は減少)	△33,633	△55,132
前受金の増減額(△は減少)	746,672	243,771
その他	63,440	△309,286
小計	△91,090	△690,763
利息及び配当金の受取額	6,126	7,199
利息の支払額	△1,081	△861
法人税等の支払額	△135,149	△199,996
営業活動によるキャッシュ・フロー	△221,195	△884,421
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△46,813	△4,951
無形固定資産の取得による支出	△8,664	△7,772
長期貸付金の回収による収入	363	374
投資有価証券の取得による支出	—	△980
差入保証金の差入による支出	△123	△112
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,238	△13,440
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△85,516	△85,858
財務活動によるキャッシュ・フロー	△85,516	△85,858
現金及び現金同等物に係る換算差額	172	10,189
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△361,777	△973,531
現金及び現金同等物の期首残高	1,949,504	2,343,345
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,587,726	1,369,814

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日) および当第2四半期連結累計期間(自 平成27年2月1日 至 平成27年7月31日)

当社グループの事業は、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。